

第 8 8 号

2012年5月1日発行



医療法人社団英明会  
大西脳神経外科病院

〒674-0064

明石市大久保町江井島

1661-1

TEL 078-938-1238

FAX 078-938-1236

地域医療連携室

TEL 078-938-1288

FAX 078-938-0399

www.onc.akashi.hyogo.jp/

info@onc.akashi.hyogo.jp

# O's news

オーズニュース



## 急性硬膜外血腫・急性硬膜下血腫 と慢性硬膜下血腫

脳神経外科 茶谷 めぐみ

脳の表面にはクモ膜と呼ばれるうすい膜があり、その外側には硬膜と呼ばれる、比較的厚い膜があります。頭部外傷の中には「硬膜」という名前のものがあり、それぞれ急性硬膜外血腫、急性硬膜下血腫、慢性硬膜下血腫とよばれます。

急性硬膜外血腫は頭蓋骨と硬膜の間に血がたまるもので、硬膜の表面の動脈や静脈が、頭蓋骨骨折で傷つき出血し生じます。受傷直後は無症状でも数時間後に血腫の増大による症状の進行を認めるため注意が必要です。急性硬膜下血腫は脳表と硬膜の間に血がたまるもので、脳挫傷や硬膜と脳表とを結ぶ静脈が切れて血腫が発生します。まれには、頭部打撲がごく軽微かなくても出血することがあります。これらの病気では血腫により脳が圧迫されて症状が現れます。最初は激しい頭痛、嘔吐が現れ、血腫が増大すれば意識障害を来し、脳ヘルニアの状態にまで進行すると、生命中枢（脳幹）が圧迫され、最終的には死に至ります。血腫の量、症状によって緊急で開頭手術を必要とすることがあります。

慢性硬膜下血腫は脳表と硬膜の間に血がたまりませんが、数週～数カ月かけ血がたまります。中高年者、お酒の好きな方、男性に多い傾向があります。血液が少したまっただけでは無症状のことがほとんどですが、血液の量が多くなると脳を圧迫し症状がでてきます。症状は頭痛、手足の麻痺、歩行障害、痴呆症状などです。慢性硬膜下血腫は小さければ何もなくても自然に治ることもありますが、何らかの症状が出る程大きくなると手術が必要です。放置すると血腫がさらに大きくなり脳を圧迫して、意識障害や麻痺が悪化する可能性があります。最悪の場合は死亡する危険もあります。症状が出ていても早めに手術をすれば速やかな症状の改善が期待できます。手術は頭蓋骨に小さな穴を1コあけ、流動性血液を吸引するだけの簡単な手術でよくなります。



### 大西脳神経外科病院の理念

生命を尊厳し、科学の心と芸術的技術と人間愛をもって病める人々に奉仕する。

### 大西脳神経外科病院の基本方針

1. 生命と人権を尊厳した医療を実践する。
2. 神経疾患の専門的・高度医療を実践する。
3. 常に新しい医学の修得に励む。
4. 救急医療は医療の原点と考え、24時間対応する。
5. 地域の医療機関との連携を密にし、地域協力型の医療を志向する。

### 患者さまの権利と責務

1. ご病気になられた場合は、私どもの良好な信頼関係のもと、平等・公平に当院における最高の医療をお受けいただく権利があります。
2. ご病気に関しては、わかりやすく納得いく説明を受け、治療をお受けいただく権利があります。
3. ご自身の診療記録については、開示を求める権利があります。適当と判断できれば、ご本人、あるいはご家族に診療記録を開示いたします。
4. また、その診療情報が他人に漏れないように求める権利もあります。
5. 治療方針については、第三者の意見を聞くことができる権利があります。その場合、私どもは、必要とされる医療情報の全てを提供いたします。
6. 私どもが、上記のことを達成し、良質で安全、効率的な医療をご提供するために、患者さまには、次のことをお願いいたします。
  - ①ご自身の健康に対する正しい情報の提供と、医療への積極的な参加
  - ②他の患者さまの診療に支障をきたさないためのご協力

お知らせ

他院にも掛っておられる方は、お薬手帳や血液検査データ、紹介状などもご持参下さい。

紹介状がある方も保険証は必要です。必ずご持参下さい。

JR大久保駅～山陽電鉄江井ヶ島駅間で無料送迎バスを運行しています。

受診予約はかかりつけの診療所からしていただけます。詳しくは地域医療連携室まで。

駐車料金は1時間毎に100円です。外来患者様にはサービス券をお渡しします。

## 3階病棟の紹介

3階病棟主任 前田 ゆうこ

3階病棟は一般病棟（7対1）37床に加えSCU（脳卒中ケアユニット）6床（3対1）が併設されているのが特徴です。

SCUでは常に緊急入院があれば積極的に対応し、他職種と連携をとりながら観察を密に行い、迅速かつ適切に看護に取り組んでいます。3階病棟、SCU共に入院期間を通し、担当看護師を中心にチームで看護に取り組めます。そしてカンファレンスを毎日行うことで、情報や看護計画を共有し、ベッドサイドでは日々ハビリの技師と連携をとり、統一したかわりが行えるよう努力しています。脳障害によって起こる症状は様々ですが、入院前の生活背景をもとに、できるだけそれに近づいた生活が送れるよう、患者様だけでなくご家族さまとのかわりも大切に看護に取り組んでいます。日々患者さまの笑顔や回復される姿を励みにスタッフ一同笑顔とコミュニケーションをモットーに頑張りたいと思っています。



## 外来担当医表

(H24.5)

	月	火	水	木	金
1診（午前）	大西(英)	埜本	久我	林	兒玉
（午後）	埜本	大西(英)	久我	林	兒玉
2診（午前）	担当医	山下	茶谷	埜本	福留
（午後）	担当医	山下	—	—	脊髄外来
3診（午前）	神経内科・上田	神経内科・服部	大西(宏)	弘田	担当医
（午後）	神経内科・上田	神経内科・服部	担当医	弘田	担当医
5診（午前）	内科・竈門(カド)	内科・竈門(カド)	担当医	内科・竈門(カド)	担当医
（午後）	内科・竈門(カド)	内科・竈門(カド)	担当医	内科・竈門(カド)	担当医
6診（午前）	—	鈴木	—	—	—
（午後）	—	鈴木	—	—	—

※診察受付時間：月～金 午前8：30～11：30、午後13：30～16：30

## 連携協力医療機関のご紹介 (No.6)

そが内科クリニック 院長 曾我 忠司

診療科目 ★ 内科 消化器科(胃腸科)

住 所 ★ 明石市新明町7-25

電 話 ★ 078-925-0811

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前(8:30~12:00)	○	○	○	○	○	○	/
午後(3:30~7:00)	○	○	○	/	○	/	/

※火曜日の午後診察は13:00~14:00

## 連携協力医療機関のご紹介 (No.7)

鈴木内科クリニック 院長 鈴木 光太郎

＜鈴木院長からのメッセージ＞

糖尿病を中心に、生活習慣病に対応しています。

在宅診療の相談も受け付けています。

診療科目 ★ 内科 小児科

住 所 ★ 明石市魚住町清水2265

電 話 ★ 078-942-8811

ホームページ ★ <http://www5.ocn.ne.jp/~suzukic/>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前(9:00~12:00)	○	○	○	○	○	○	/
午後(4:00~7:00)	○	○	○	/	○	/	/